

2006 年度に承認された JSA による技術支援のプロジェクト

アフリカ			
受益国	分野	コミット額	内容
アフリカー複数国	歳出管理	\$142,500	ガーナを拠点とする長期地域アドバイザーの任期を 6 カ月延長し、ガーナ、リベリア、ガンビアにおける歳出管理、特に歳出抑制及び財務報告の改善に対する支援を継続。
アフリカー複数国	歳出管理	\$285,000	ガーナを拠点とする長期地域アドバイザーの任期をさらに延長し、ガーナ、リベリア、ガンビア、可能であればシエラレオネについても歳出管理の改善を支援。アドバイザーは、リベリアとガンビアでは、資金管理及びコミットメント管理システム、ガーナでは、中期歳出枠組みの簡素化及び財務省のウェブサイトの改善に重点を置く。
アフリカー複数国	税務行政	\$294,000	長期地域アドバイザーを派遣。ギニア、ギニアビサウ、ニジェールにおける税務行政の最新化を支援し、本部管理業務の改善、高額納税者部門の設置、税務事務所網の再構築、監査プログラム及び徴収の強化を実施。アドバイザーはギニアビサウに拠点を置く。
アフリカー複数国	税務行政	\$285,000	長期地域アドバイザーを派遣。カメルーン、中央アフリカ共和国、コンゴ民主共和国の財務大臣及び税務局幹部が取り組む、IMF が推奨する戦略に基づく税務行政改革行動計画の実施を支援。

アフリカ			
受益国	分野	コミット額	内容
アフリカ複数国	決済システム	\$249,000	長期地域専門家を派遣し、ボツワナ、ガーナ、マラウィ、ナミビア、シエラレオネ、スワジランド（可能であればアンゴラ）の中央銀行における支払・決済システムの改革・最新化を支援。
アフリカ複数国	政府財政統計	\$93,750	アフリカ各国の 30 名の政府関係者に対し、IMF の政府財政統計マニュアル 2001 に従った統計集計の方法に関する地域セミナーを開催。同セミナーは、チュニスのアフリカ研修所で開催。
アフリカ複数国	実体経済セクター統計	\$269,000	長期常駐アドバイザーの任期を延長し、コンゴ民主共和国及びコンゴ共和国の当該政府機関を支援。経済・金融統計の集計・公表における組織構造・機能の強化、一般データ公表基準（GDDS）への参加に取り組む。この段階の支援は、国民経済計算及び物価統計の改善に重点を置く。
アフリカ複数国	実体経済セクター統計	\$279,000	長期地域アドバイザーを派遣し、ポルトガル語圏の 4 カ国（アンゴラ、カーボベルデ、モザンビーク、サオトメプリンシペ）において、正確かつタイムリーな国民経済計算データを集計・公表するための統計機関の機能強化を支援。

アフリカ			
受益国	分野	コミット額	内容
アフリカー複数国	実体経済セクター統計	\$108,400	ポルトガル語圏の4カ国における、国民経済計算及び物価統計の改善に対する支援を補完するため、短期専門家を派遣し、消費者物価指数の集計、これらの統計の電子的公表及びハードコピーによる公表の改善に取り組む。
アフリカー複数国	JSA 支援プロジェクトへの現地視察	\$15,000	JSA 支援プロジェクトの効果に対する日本当局代表の理解を高めるために実施する、ボツワナ及び東AFRITACへのIMF－日本合同視察に伴う費用に対して資金を提供。
BEACーアフリカ中央銀行	マクロ経済運営及び債務	\$93,750	中央アフリカ経済通貨圏、アンゴラ、ブルンジ、コロモス、コンゴ民主共和国、ジブチ、マダガスカル、ルワンダ、サオトメプリンシペからの約30名の参加者に対し、マクロ経済運営問題及び債務のミクロ経済的運営に関する地域コースを開催。
BCEAOー西アフリカ諸国中央銀行	マクロ経済運営及び財政対策	\$249,000	長期アドバイザーを派遣し、BCEAOを支援。マクロ財政及び金融政策における分析能力の強化、西アフリカ経済通貨同盟加盟国の経済発展、特に金融セクターの安定性・成長をさらに確実に監視するシステムの開発を進める。

アフリカ			
受益国	分野	コミット額	内容
ブルンジ共和国	中央銀行業務	\$249,000	長期アドバイザーを派遣し、ブルンジ中央銀行の業務、すなわち流動性管理、外国為替・金融オペレーション、銀行監督、中央銀行の会計などの最新化を支援。アドバイザーは、支援・研修を提供するほか、必要なマニュアル、ガイダンス・ノート、規則の策定にも協力。
中央アフリカ共和国	歳出管理	\$124,500	長期専門家の任期を 6 カ月延長し、財務省による予算・財務機能における改善を定着させるための支援を提供。特に、健全な予算分類、単一の財政会計システムの実施、予算管理勘定・運営勘定の設置に重点を置く。
コンゴ民主共和国	歳出管理	\$249,000	長期アドバイザーの任期を延長し、予算・財務当局がすでに進めている歳出管理改革を支援。特に、効果的に機能する予算サイクルの確立、資金管理の改善、予算執行に関するタイムリーな報告、包括的な財務勘定の作成、地方レベルにおけるスタッフの能力強化に重点を置く。
コンゴ民主共和国	中央銀行業務	\$124,500	情報技術担当の長期専門家の任期を延長し、コンゴ中央銀行（BCC）による会計及び外国為替オペレーションのコンピュータ化の完了に向けた支援を継続。特に専門家は、新しいソフトウェアの試験・実行、情報技術マスタープランの実施、これらに関わるスタッフの研修を支援。

アフリカ			
受益国	分野	コミット額	内容
コンゴ民主共和国	中央銀行業務	\$249,000	コンゴ中央銀行総裁に対して派遣された長期総合アドバイザーの任期を延長し、中央銀行の主要業務(貨幣発行、外国為替・金融オペレーション、銀行監督)、及び補助的業務(中央銀行の会計、内部監査及び情報技術システム)における機能強化に対する支援を継続。アドバイザーは、他のドナーが派遣する専門家の業務の調整を継続し、さらに、このポストへのコンゴ人の就任に備え、BBCの幹部スタッフに対してハンズオン型の研修を実施。
コンゴ民主共和国	通貨体制	\$108,400	短期専門家を派遣し、BCCにおける通貨発行機能の強化、発行された紙幣の質の保持、通貨の流出入の効率的な管理を支援。専門家は、実務的ガイダンスのほかに、ハンズオン型の支援、研修セミナー、ワークショップを実施。
東アフリカ地域技術支援センター(AFRITAC)	歳出管理	\$142,500	東AFRITACを拠点とする公共財政管理(PFM)担当の地域アドバイザーを6カ月間派遣。すでに派遣され、東AFRITAC加盟の6カ国の支援にあたっているPFMの地域アドバイザーの業務を補完する。主な支援分野は、新たな予算法・規則及び財政マニュアルの策定/改訂、プログラム/業績予算の実施及び予算分類の改善、予算執行及び会計システム(歳出抑制、資金管理、財務報告)の改善。

アフリカ			
受益国	分野	コミット額	内容
ガボン	不正行為対策	\$30,000	短期専門家を派遣。不当利益撲滅ガボン国家委員会が取り組む、財務情報開示制度の運営に関わる機能強化を支援。専門家は、不正行為捜査の実施・記録、及び司法機関に提出する検察官調書の作成に関するセミナーを開催。
ギニア	銀行監督	\$108,400	短期専門家を派遣し、ギニア中央銀行における銀行監督機能の強化を支援。そのために、ハンズオン支援・研修によるスタッフのオフサイト・オンサイト検査能力の育成、手順・業務手法の確立、マニュアル・報告文書の立案を進める。
ナイジェリア	歳出管理	\$124,500	長期アドバイザーの任期を6カ月延長し、ナイジェリア連邦財務省会計局を支援。省庁と連邦決済所 (pay offices) をつなぐコンピュータ化された新たな取引記録報告システム (TRRS) のさらなる整備・進展、TRRS ソフトウェアに関するスタッフの研修、改善された予算分類・コードの実施に取り組む。
ナイジェリア	関税行政	\$81,300	短期専門家を派遣し、ナイジェリア連邦内国歳入庁における国内税務管理業務の最新化を支援。2004年に開始された税務行政改革プログラムを運用するための制度システムの実用化、高額納税者管理の強化に取り組み、付加価値税 (VAT) と所得税行政を統合した機能ベースの税務当局の整備を完了させる。

アフリカ			
受益国	分野	コミット額	内容
スワジランド	中央銀行業務	\$124,500	短期専門家を派遣し、スワジランド中央銀行における準備金管理能力の強化を支援。そのために、国際的に認められた取引、投資管理、及びリスクコントロール・プラクティスの採用、改善を加えたりリスク管理システムの導入、リスク感応型の準備金投資戦略の策定を実施。
ウガンダ	銀行監督	\$228,250	長期アドバイザーを派遣し、ウガンダ中央銀行におけるリスクベースの監督体制の強化、及び効果的な金融機関の監督に向けたスタッフの能力育成を支援。アドバイザーは、監督業務の法律・規制枠組みの強化、オンサイト・オフサイト監督マニュアルの更新、スタッフの教育を支援し、問題のある金融機関に対する強制措置や是正策に関してアドバイスを提供。
WAIFEM－西アフリカ金融経済運営研究所	ファイナンシャル・プログラミング政策	\$93,750	WAIFEM 加盟 5 カ国(ガンビア、ガーナ、リベリア、ナイジェリア及びシエラレオネ)からの約 30 名の参加者に対し、マクロ経済成長分析、及びマクロ経済の安定性を高め、経済成長を推進するための政策立案に関する地域コースを、ガンビアのバンジュールにおいて 2 週間にわたり開催。

アフリカ			
受益国	分野	コミット額	内容
西アフリカ地域技術支援センター(AFRITAC)	実体経済セクター統計	\$284,000	西 AFRITAC を拠点とする長期地域アドバイザーを派遣。加盟 10 カ国の統計当局が、国際的に認められた方法・慣行に従って、国民経済計算及び物価指標統計のデータを収集し、集計・公表するための機能強化を支援。アドバイザーは、各国の GDDS メタデータに示された、実体経済セクター統計に関する改善計画の実施を支援。さらに、IMF の業務上の利用や統計資料への掲載のために、定期的又は必要に応じてこれらの統計を IMF に報告するための支援を提供。

アジア・太平洋			
受益国	分野	コミット額	内容
アジア及び太平洋諸国	マクロ経済運営及び構造調整	\$500,000	ウィーン研修所におけるアジア人の研修参加者に対する出資を継続。参加者の出身国のほとんどが、マクロ経済不均衡の是正、またはマクロ経済運営の改善や市場経済への移行推進を目指した構造改革を実施。
アジア及び太平洋諸国	マクロ経済分析及び政策	\$249,000	JSA が出資してシンガポール地域研修所 (STI) に派遣している 2 名の長期専門家のうち、1 名の任期を延長し、マクロ経済運営、統計手法、財政の健全性・透明性に関する様々な側面、及び加盟国が現在関心を持っているテーマについてコースやセミナーを開催。
アジア及び太平洋諸国	マクロ経済分析及び政策	\$249,000	JSA が出資して STI に派遣している二人目の長期専門家の任期を延長し、マクロ経済運営、統計手法、財政の健全性・透明性に関する様々な側面、及び加盟国が現在関心を持っているテーマについてコースやセミナーを実施。
アジア及び太平洋諸国	マネーロンダリング及びテロ資金対策	\$70,000	アジア各国の司法関係職員及び金融情報部門の職員を対象に、マネーロンダリング対策に関する地域ワークショップを開催。ワークショップでは、マネーロンダリング案件の捜査・起訴、犯罪収益の没収に関する充実した研修を実施。

アジア・太平洋			
受益国	分野	コミット額	内容
アジア及び太平洋諸国	マネーロンダリング及びテロ資金対策	\$93,750	マネーロンダリングに関するアジアグループ加盟国の評価担当者を対象に地域ワークショップを開催し、(1)金融活動作業部会の勧告の遵守状況を評価する上で必要な方法 (2)詳細な評価報告書及び透明性に係る国際基準の遵守状況に関する報告書の作成に関する充実した研修を実施。
アジア及び太平洋諸国	複数部門統計	\$259,000	複数部門統計担当の地域アドバイザーを派遣。カンボジア国立統計庁及びラオス国立統計センターにおいて、経済政策立案及び政府の説明責任能力の確保を支えるための、信頼性が高くタイムリーな統計(実体経済セクター、国際収支、政府財政、及び通貨統計)を作成・公表する上で必要な制度構造及び実務機能の強化を支援。支援では、当局に対して統計業務に関する組織的側面、政府各組織間における調整、資源配分、統計関連の法整備、統計に関する授業形式の研修や職場内研修について助言を提供。

アジア・太平洋			
受益国	分野	コミット額	内容
バングラデシュ	中央銀行会計監査	\$81,300	バングラデシュ中央銀行（BB）に巡回専門家を派遣し、(1)近代的な会計手続・システムに関するスタッフ研修 (2)自動化された新しい会計システムへの移行 (3)2004年の外部監査により明らかになった問題への対処 (4)2005年財務諸表及び外部監査の適宜完了を支援。
バングラデシュ	中央銀行会計監査	\$108,400	巡回専門家を派遣し、これまでの技術支援において明らかとなった課題について、BBを支援。支援では、(1)内部監査部門がリスク管理に適した部署となるよう、組織構造を整備し、業務の優先順位を決定すること (2)リスクベースの内部監査の実施に向けて、スタッフに研修を行うことに重点を置く。
バングラデシュ	外国為替業務	\$54,200	短期専門家を派遣し、BBによる外国為替市場の監視、及び適切な対応を決定する（特に、市場圧力が高まった場合や為替レートが乱高下した場合など）ための機能強化を支援。専門家は、以前に勧告を受けているBBの内部組織改善の実施、市場とBBの間の正式な連絡機関の設置を支援。

アジア・太平洋			
受益国	分野	コミット額	内容
バングラデシュ	金融市場の発達	\$108,400	巡回専門家を派遣。BB による国債の発行市場及び流通市場の運営に必要な基盤、及びサポート体制を整備するための方策の実施を支援。具体的には、資金証券同時決済システムの導入、債務管理手続の変更、政府公認業者による、さらに積極的な関与、市場情報及びディーラー組織機構の整備、投資ガイドラインの改訂を実施。
ブータン	中央銀行業務	\$124,500	長期アドバイザーを派遣し、王立財政庁(RMA)による広範な中央銀行業務における機能強化を支援。特に金融政策の枠組み強化、経済統計情報システム及び外部通信部局の創設の必要性についての評価、国立統計局との業務連絡の効率化、新たなニュルタム紙幣の発行準備に重点を置く。
ブータン	中央銀行会計監査	\$54,200	短期専門家を派遣し、RMA によるリスクベースの内部監査業務を支援。監査プログラムは、すでに RMA のいくつかの部署で整備されており、専門家は、残りの部署における作成を進めるとともに、監査を数多く行うための職場内研修を実施。

アジア・太平洋			
受益国	分野	コミット額	内容
カンボジア	歳出管理	\$122,800	カンボジア経済財務省に派遣している財務担当アドバイザーの任期を延長。延長期間における支援では、新たな勘定科目一覧表及び予算分類の実施、最終的には単一の財政会計システムへの集約を目的とした、政府が保有する多数の口座の合理化、予算執行手続の強化・合理化、支払遅延の削減、財務報告の改善に重点を置く。
カンボジア	税務・関税行政	\$216,800	3名の短期巡回専門家を派遣。貧困削減・成長ファシリティ(PRGF)が支援する技術支援行動計画に基づき実施される改革プログラムの運用について、租税局及び関税物品税局を支援し、その完了を目指す。税務行政では、機能的な本部組織の整備完了及びその運営に重点を置く。関税行政では、改正された関税法に対応した規則の起案の完了、輸出入における関税手続の改訂、本部及び地方レベルにおける情報収集機能の強化、コンピュータシステムの全国配置に重点を置く。
カンボジア	銀行監督	\$249,000	長期アドバイザーを派遣。授業形式の指導や職場内研修を通じて、カンボジア国立銀行(NBC)によるオンサイト監査プログラムの強化を支援。アドバイザーは、銀行監督に関連する課題の解決、NBCの是正策プログラムの強化支援、カンボジア国立銀行組織・行動法の改訂に対する支援にも取り組む。

アジア・太平洋			
受益国	分野	コミット額	内容
カンボジア	中央銀行業務	\$162,600	短期専門家を継続的に派遣し、NBC の広範な分野における中央銀行業務、すなわち内部監査、金融政策・オペレーション、金融・債務市場の発展、決済システムに関する政策・監視、リスク重視型の銀行検査などの業務強化を支援。
中国	税務行政	\$135,500	短期専門家を派遣し、国家税務総局(SAT)における税務行政改革の主要 4 分野、すなわちリスク管理技術の導入、SAT の IT システムの大規模な最新化、業務手続の再設計、納税者に対するサービスの改善を支援。
中国	税務政策及び歳出管理	\$279,000	短期専門家を派遣し、財政部による税務政策及び公共財政管理(PFM)の分野における様々な課題への取り組みを支援。税務政策では、中国の VAT 制度のもとで、金融サービスに課税するための選択肢の検討、及び不動産に対する課税の合理化に重点を置く。PFM では、政府による資金管理の改善、新たな予算法の策定、発生主義会計システム及び新たな予算分類システムの導入に重点を置く。
中国	マネーロンダリング及びテロ資金対策(AML/CFT)	\$70,000	中国-IMF 合同研修プログラムの一環として、中国マネーロンダリング監視分析センターのスタッフに対し、AML/CFT に関するワークショップを大連で開催。同ワークショップでは、包括的なAML/CFT 枠組みの実施に関連する法律上及び実務上の問題、特に、疑わしい取引の検知・分析、及びその捜査・起訴について扱う。

アジア・太平洋			
受益国	分野	コミット額	内容
中国	外国為替業務	\$50,000	中国－IMF 合同研修プログラムの一環として、中国人民銀行及び国家外国為替管理局や中国外国為替取引システムなどの関連機関のスタッフに対して、外国為替オペレーション及びデリバティブ市場の発展に関するワークショップを大連で開催。同ワークショップで取り上げるテーマは、外国為替市場の組織、デリバティブの設計、プライシング、順序付け、外国為替市場における中央銀行の役割、通貨の国際化、国内及びオフショア市場のリンクである。
中国	通貨・金融統計	\$70,000	中国－IMF 合同研修プログラムの一環として、中国人民銀行スタッフ及び主要商業銀行のデータ集計担当者に対し、通貨・金融統計に関するコースを大連で開催。同コースは、(1)通貨データに関する IMF の収集、集計、報告手法 (2) 経済政策の立案・実現におけるマクロ経済統計の活用に重点を置く。
中国	対外債務統計	\$70,000	中国－IMF 合同研修プログラムの一環として、国家外国為替管理局及び他の関連する政府部局の職員に対し、対外債務統計に関するコースを大連で開催。同コースの主なテーマは、対外債務の概念・定義、対外債務推計の基本原則、主な国際的データの出典、対外債務統計の質的評価における枠組み、対外債務データベースの活用である。

アジア・太平洋			
受益国	分野	コミット額	内容
中国	金融統計	\$30,000	中国人民銀行、中国銀行業監督管理委員会、及び金融セクターの監督・安定性に関わる機関の上・中級職員に対し、金融健全性指標に関するセミナーを大連で開催。本セミナーでは、(1)IMFの金融健全性指標(FSI)集計ガイドに示された、FSIの収集、集計、公表の枠組み (2)IMFによる任意のFSI協同集計制度 (Coordinated Compilation Exercise)に中国が参加した場合に生じ得る問題について協議。
フィジー	金融セクター監督	\$108,400	巡回専門家を派遣し、フィジー連邦準備銀行(RBF)が取り組むフィジー国立積立基金(FNPF)の監督機能の強化を支援。支援では、監督業務計画・手順書の策定、RBFとFNPFの関係の監督を強化するために必要なステップ、年金基金業務の概念・リスクに関する研修に重点を置く。
インドネシア	歳出管理	\$81,300	短期専門家を派遣し、当局による財務業務の近代化を支援。特に、単一の財政会計システムの整備に向けたテップとして、政府の銀行口座を合理化し、国庫の管理下におくこと、政府の決済手順の簡素化及び歳入送金(revenue transmittals)の迅速化、地方の財務事務所における会計・決済手順の改善に重点を置く。さらに、津波被害支援基金などのドナー基金の利用に関する会計、決済、報告の強化についても支援を提供。

アジア・太平洋			
受益国	分野	コミット額	内容
インドネシア	歳出管理	\$216,800	短期専門家を派遣し、予算執行、政府による銀行取極めの簡素化、決済及び歳入送金システムの簡略化、単一の財政会計システムの導入などと言った効率的な資金管理機能の整備、債務管理の強化に向けた改革に取り組む当局を支援。
インドネシア	銀行監督	\$81,300	短期専門家を派遣。インドネシア中央銀行において、関連法規、及び監督業務に関して生じている問題への対処法の整備を目的とした調査プログラムの策定を支援。この調査では、(1)バーゼルⅡプリンシプルに向けた進展に関連する課題(2)金融機関に対してリスクベースの監督を行うためのツールに重点を置く。
インドネシア	銀行規制及び監督	\$81,300	短期専門家を派遣し、インドネシア中央銀行における主要銀行のガバナンス改善プログラムの運用を支援。そのために、インドネシア企業統治規則について、各銀行が利用できる解釈及び自己評価に関するガイドラインを作成。
ラオス人民民主共和国	関税行政	\$81,300	短期専門家を派遣し、財務省における税務行政の最新化を支援。特に、新たな租税法を施行するための税務規則の完成、税務職員を対象とした関連する政策及び手続のマニュアルの作成、世界貿易機関(WTO)の評価原則に従った、効果的な税務評価機能の整備に重点を置く。

アジア・太平洋			
受益国	分野	コミット額	内容
ラオス人民民主共和国	銀行監督	\$243,900	巡回専門家の任期を延長し、ラオス中央銀行における銀行規制・監督の強化を支援。オンサイト検査及びオフサイト監督の改善、関連する規則の改定・実施、国営銀行の再構築の監視、執行方法(enforcement practices)の改善に重点を置く。
モルジブ	金融セクター監督	\$243,900	巡回専門家を派遣し、モルジブ金融庁(MMA)が取り組む、金融セクターに対する規制及び国際的なベスト・プラクティスに従った監督機能の強化を支援。この段階の支援では、MMAの組織構造に必要な改革、監督活動の範囲、プルデンシャル・ガイドライン及び監督ガイドライン、手続の改善、スタッフの研修に重点を置く。
モルジブ	債務管理	\$216,800	短期専門家を派遣。財政赤字に対する資金調達のため、市場ベース型システムへの移行を進める MMA を支援。専門家は、金融政策に財務省短期証券や国債を導入した場合の影響の分析、公的債務法の議会通過、財務省短期証券導入に関わる手続き上の業務、模擬取引(mock trading)や潜在的投資家に対するセミナーの企画などを含めたスタッフの研修を支援。
ネパール	金融政策及びオペレーション	\$81,300	短期専門家を派遣し、ネパール中央銀行(ネパール・ラストラ銀行)による以下の取り組みをさらに支援:(1)当座預金残高目標値を達成するための、金融オペレーション実施機能の開発 (2)短期金融市場の流動性を監視するための情報システムの整備 (3)財務省との金融・債務管理の調整。

アジア・太平洋			
受益国	分野	コミット額	内容
ネパール	中央銀行会計監査	\$108,400	巡回専門家を派遣。ネパール・ラストラ銀行(NRB)による、会計手続及び国際財政報告基準(IFRS)の基本要件に従った財政報告の強化を支援。専門家は特に、2004年の外部監査により明らかになった問題へのNRBの対処、研修プログラムの整備、重要な分野におけるスタッフの能力強化に向けたワークショップの開催を支援。
ネパール	中央銀行会計監査	\$108,400	巡回専門家を派遣し、NRBによる、リスクベースの内部監査の実施機能強化をさらに支援。専門家は、監査の概念・実践に関するスタッフ研修、NRBの各部署におけるワークフロー、リスク、コントロールに関する資料作成の支援、監査業務プログラム作成の支援、新たな手法を用いた試験的監査業務の支援に取り組む。
パプアニューギニア	中央銀行会計監査	\$108,400	巡回専門家を派遣し、パプアニューギニア中央銀行における内部監査及びガバナンス体制の強化を支援。支援では、以下の分野における見直し及び向上・改善の奨励に重点を置く: 主要リスクに関する内部監査の義務化、監査方法・手順、リスクベースの監査に必要なスタッフの能力、内部監査を支える技術・IT資源。

アジア・太平洋			
受益国	分野	コミット額	内容
PFTAC－太平洋金融技術支援センター	租税政策及び税務・関税行政	\$285,000	フィジーのPFTACを拠点とする地域アドバイザーの任期を延長し、加盟国における税務政策改革、及び税制・関税行政改革のためのプログラムの運用に対する支援を継続。キリバツ、ソロモン諸島、トンガ、ツバルにおいてはVATの導入・実施、キリバツ、マーシャル諸島、ニウエ、パラオ、ソロモン諸島、トンガ、ツバルにおいては関税情報システムのコンピュータ化の導入、フィジー、キリバツ、パラオ、ソロモン諸島、ツバルにおいては税務・関税に関する法案の再起案を支援。
PFTAC－太平洋金融技術支援センター	複数部門統計	\$279,000	PFTACを拠点とする経済・金融統計担当の地域アドバイザーの任期を延長。加盟国における様々な経済・金融統計の収集、集計、公表における機能強化に対する支援を継続。助言のための視察や研修を通じた支援は、統計の管理、整備のための基盤、優先順位の設定など、様々な問題を対象とする。
ソロモン諸島	金融セクター監督	\$108,400	短期専門家を派遣し、ソロモン中央銀行(CBSI)における保険会社及び国家準備基金の監督のための機能強化を支援。専門家は、保険会社のオンサイト検査やオフサイト監督の改善についても支援し、問題のある企業への対処法に関するガイダンスを提供する。また、年金基金の規制・監督に向けた国際的なベスト・プラクティスの導入を支援する。
ソロモン諸島	準備高管理	\$325,200	短期専門家を派遣。CBSIが取り組む外貨準備高及び関連するリスク管理、財政管理及びIFRSに従った報告システム整備のための機能強化を支援。

アジア・太平洋			
受益国	分野	コミット額	内容
ソロモン諸島	金融政策及びオペレーション	\$166,000	長期アドバイザーを派遣し、CBSIによる、健全な通貨・金融状況のための政策の実施、及び金融セクターの発展への監視機能強化を支援。支援では、金融見直し及び代替的政策、短期・中期取り組み及びツール、監視機能の強化、CBSI組織の見直しの準備に重点を置く。
スリランカ	金融セクター監督	\$162,600	短期専門家を派遣し、新たな保険委員会(IBSL)におけるスリランカの保険セクターの規制・監督強化に対する支援を継続。特に、迅速に是正策を実施するためのIBSLの機能強化、オンサイト・オフサイト監督のためのスタッフ技能の改善に取り組む。
タイ	銀行監督	\$62,250	長期常駐アドバイザーの任期を3カ月延長。タイ中央銀行が、国際的な基準に従って対処すべき弱点を特定するために取り組んでいる、現行の強固な監視システムに対する診断的調査を支援。
東チモール	中央銀行業務	\$249,000	銀行・決済当局(BPA)長官に対して派遣している長期常駐アドバイザーの任期を延長し、BPAの中央銀行への移行に向けた取り組みに対する支援を継続。中央銀行業務において、スタッフに求められる技能の育成に加え、アドバイザーは、BPAにおける政策立案機能の強化、戦略的制度プランの策定、東チモール中央銀行法の改訂を支援。

アジア・太平洋			
受益国	分野	コミット額	内容
東チモール	複数部門統計	\$249,000	長期常駐アドバイザーを派遣。国家統計局、財務省、BPA 及び他の関連する政府部局において、より信頼性が高く、タイムリーなマクロ経済統計を作成するための制度構造及び運営機能の強化を支援。さらに長期統計戦略の策定、統計に必要な法令の整備、東チモールの統計システムに対する外部支援の調整を支援。
バヌアツ	中央銀行会計監査	\$108,400	巡回専門家を派遣し、バヌアツ準備銀行による会計、コントロール、報告システムの強化を支援。支援では、IFRS の実施、内部管理・監査の改善、自動化された会計システムの運用に重点を置く。
ベトナム	税務行政	\$108,400	巡回専門家への出資を継続し、税務当局による改革プログラムの実施を支援。支援では、近代的な自己評価手順を導入するための試験プロジェクトの実施、徴収及び監査の強化、納税者サービスの改善、自己評価のための IT 及びコンピュータ化されたシステムの向上に重点を置く。

中央・西ヨーロッパ			
受益国	分野	コミット額	内容
アルバニア	金融政策	\$186,750	長期常駐アドバイザーの任期を延長し、2007年までに金融政策の枠組みとして、インフレターゲットの導入をめざすアルバニア中央銀行を支援。アドバイザーは、実施スケジュールの準備、構造的マクロ経済モデル、金融政策の波及経路の研究、既存のインフレ予測モデルの結果に関する評価、消費者物価指数サブグループの分析、金融機関に対する信用経路の研究、為替介入の影響分析について支援。
ボスニア・ヘルツェゴビナ	実体経済セクター統計	\$259,000	長期アドバイザーを派遣し、ボスニア・ヘルツェゴビナ統計局及びその他の関連部局による、信頼性が高くタイムリーな実体経済セクター統計を集計するための機能強化を支援。アドバイザーは、ボスニア・ヘルツェゴビナ中央銀行と共同で、国際収支統計集計のソース・データの改善・拡大に取り組む。

中央・西ヨーロッパ			
受益国	分野	コミット額	内容
中央及び西欧—複数国	金融政策	\$255,600	長期アドバイザーを派遣し、セルビア中央銀行による金融政策決定の改善を支援。そのために関連部局を再編し、新たなスタッフを確保する。さらに調査や文書作成機能の強化を通じて、金融に関する政策決定を行うための分析基盤を強化する。アドバイザーはさらにウクライナへの短期視察を行い、インフレターゲットの導入に取り組むウクライナ国立銀行に対して、継続して支援を提供する。
ハンガリー	マネーロンダリング及びテロ資金対策	\$50,000	金融事案の捜査、マネーロンダリング及びテロ資金に関する事案の起訴に関する知識・能力強化を目的に、国家検察局の金融情報部及びその他の法執行機関の担当者に対してワークショップを開催。
コソボ	中央銀行業務	\$239,000	コソボ銀行・決済当局(BPK) 総裁に対する出資を継続し、コソボにおける健全な金融システムの継続的な成長の確保に努める。BPK による金融機関の健全性の維持及び小口決済における銀行の役割の強化を推進し、地元スタッフが BPK の管理部門に就任するための能力育成に対する支援を継続。

中央・西ヨーロッパ			
受益国	分野	コミット額	内容
コンボ	実体経済セクター統計	\$249,000	長期アドバイザーの任期を延長し、統計庁による実体経済セクター統計の収集・作成機能の強化に対して支援を継続。アドバイザーは、国際基準に従った統計データの収集、集計、報告システムの立案・整備を支援し、コースや職場内研修を通じてスタッフを指導。
マケドニア旧ユーゴスラビア共和国	税務行政	\$108,400	巡回専門家を派遣し、当局による税金及び社会保障料の徴収強化を支援。そのために税務行政に関する新たな法の制定、公共歳入庁（PRO）本部の再編、PRO の執行プログラムの改善、包括的な業績評価の導入、大企業から税を徴収する高額納税者事務所開設を実施。
マケドニア旧ユーゴスラビア共和国	銀行監督	\$249,000	長期アドバイザーを派遣し、マケドニア国立銀行（NBM）が取り組むリスクベースの監督（RBS）への移行を支援。RBS の必要条件を満たすための監督整備計画を実施する。具体的には、(1)銀行における健全な企業統治を確立するための包括的な法を採択し、信頼性の高い内部リスク管理システム、コントロール、監査手順を銀行に整備させ、(2)RBS に沿って NBM の銀行監督戦略・手続の再編を進める。

東ヨーロッパ・中央アジア			
受益国	分野	コミット額	内容
東欧及び中央アジア－複数国	歳出管理	\$125,750	公共財政管理担当の長期地域アドバイザーの任期を5カ月延長し、グルジア、タジキスタン、ウズベキスタン当局の財務業務の強化を支援。新たな予算分類の採用、グルジアにおける2007-2015会計改革戦略の実施準備、タジキスタン及びウズベキスタンにおける単一の財政会計システムの導入に向けた前提条件の充足に取り組む。
ジョージア	銀行監督	\$249,000	長期常駐アドバイザーの任期を延長し、グルジア銀行が取り組む、銀行セクターの成長に合わせた銀行監督機能の強化に対して支援を継続。支援では、問題のある銀行の監督及びその解決、銀行免許の交付、合併、預金保険制度の準備に重点を置く。
キルギス	銀行規制及び監督	\$93,750	裁判官及び中央銀行職員を対象に、銀行監督及び破産の法的問題に関するセミナーを開催。セミナーの重点は、(1)銀行危機の経済的要因、及び危機を克服し、影響を緩和するための法的対応 (2) 銀行監督及びその執行の法的問題 (3) 銀行破綻及び整理の法的問題。

東ヨーロッパ・中央アジア			
受益国	分野	コミット額	内容
キルギス	決済システム	\$162,600	短期専門家を派遣。政府の決済システム最新化プログラムの一環である小口決済に必要な基盤の計画・整備について、キルギス国立銀行の取り組みを支援。この新たな基盤には、郵便窓口が含まれており、財務省、社会保護基金、国営企業、公益事業体などの新たなサービスの大口利用者が関わっている。
ロシア	歳出管理	\$249,000	長期アドバイザーに対する出資を継続し、2004-2006 予算改革コンセプトペーパーに示された予算改革に取り組むロシア連邦財務省を支援。アドバイザーは、他の技術支援アドバイザーと協力し、予算・財政システム及び手続のさらなる改善に努める。
ロシア	銀行監督	\$249,000	長期アドバイザーを派遣。政府の銀行セクターの開発戦略を援護し、ロシア中央銀行の銀行監督機能の強化を支援。アドバイザーは、リスクベースの評価に向けた取り組み及び総合的な監督への移行、新たな規制文書の発表、早期警戒システム及びさらに効果的な内部情報システムの整備、銀行セクターに対する外部支援の調整を支援。
ロシア	通貨・金融統計	\$50,000	ロシア中央銀行の研修センターで通貨・金融統計に関するセミナーを開催。同セミナーでは、IMF の通貨・金融統計マニュアル(2000)及びその付属の通貨・統計金融集計ガイドで使用される方法の確認、中央銀行及び他の預託・金融機関向けの標準報告様式を使用した、IMF への通貨・金融データの報告について扱う。

東ヨーロッパ・中央アジア			
受益国	分野	コミット額	内容
ウクライナ	財政及びマクロ経済運営	\$317,000	マクロ財政担当の長期アドバイザーを派遣し、財務省によるマクロ財政分析、計画、予測、すなわち、すでに提案されている政策決定または法案がマクロ経済に及ぼす影響を評価するための機能強化を支援。支援では、戦略的計画・持続可能財政局の組織構造の整備にも取り組み、同局によるマクロ財政分析、政策立案機能の発揮を目指す。

IMF－複数地域			
受益国	分野	コミット額	内容
IMF－複数地域	関税行政	\$135,500	短期専門家を派遣。6 カ国（エジプト、フィジー、パラグアイ、セネガル、スリランカ、タイ）において、2006 年未までに完了予定となっている、各国の現行の関税行政システムと、WTOドーハ・ラウンドの貿易円滑化交渉に基づいて実施すべき手続・方策との隔たりに関する評価の実施において当局を支援。

IMF－複数地域			
受益国	分野	コミット額	内容
IMF－複数地域	税制法令	\$162,600	アジア・太平洋の一部地域に短期専門家を派遣し、以下の分野における税務法令の作成について、当局を支援する。カンボジア：所得税及び事業所得税、ラオス：付加価値税（VAT）、モンゴル：所得税、ベトナム：新たな執行策、キリバツ：税務改革法令、東チモール：資産税及び石油税、トンガ：VAT、アフガニスタン：鉱業及び炭化水素業界に対する課税、カザフスタン、キルギス、タジキスタン、ウズベキスタン：既存の税務法令の改訂。
IMF－複数地域	資本市場の監視	\$81,300	短期専門家を派遣し、インドネシア、トルコ、ベネズエラ当局による投資家向け広報プログラム、すなわち投資家に公表する主な統計の決定、投資家とのコミュニケーションのための効果的な戦略、投資家向け広報オフィスの設置などの企画・実施を支援。
IMF－複数地域	資本市場の監視	\$81,300	短期専門家を派遣し、アフリカ、アジア、東欧、ラテンアメリカ、中東の一部の国の当局による投資家向け広報、すなわち投資家に公表する主な統計の決定、投資家とのコミュニケーションのための効果的な戦略、投資家向け広報オフィスの設置の企画・実施を支援。

IMF－複数地域			
受益国	分野	コミット額	内容
IMF－複数地域	マクロ経済運営	\$500,000	国際金融情報センター（JCIF）と共同で、アジアの6カ国（カンボジア、中国、ラオス、モンゴル、ミャンマー、ベトナム）及び独立国家共同体の6カ国（アゼルバイジャン、カザフスタン、キルギス、タジキスタン、トルクメニスタン、ウズベキスタン）の上級政府職員を対象に、「マクロ経済運営及び日本の経済発展」に関するハイレベルセミナーを開催。
IMF－複数地域	金融監督	\$35,500	オフショア金融センター（OFC）の監督機関のスタッフを対象に、重要な情報の収集・公表などの監督業務機能の強化、当該 OFC の透明性及び国際規制基準の遵守状況の改善を目的としたワークショップを開催。
IMF－複数地域	通貨・金融統計	\$93,750	アフリカ及び中東のフランス語圏出身のデータ集計担当者を対象に、IMF の通貨・金融統計マニュアルに基づく通貨・金融統計集計の方法・手順を習得するためのセミナーを開催。
IMF－複数地域	国民経済計算統計	\$70,000	アジア及び中東の一部地域の国民経済計算統計担当者を対象に、国民経済計算に関するセミナーを開催し、「国民経済計算システム 1993」を実施するための技術、及び国民経済計算の様々なシステムに関する概念的・理論的枠組みについて指導。

IMF－複数地域			
受益国	分野	コミット額	内容
IMF－複数地域	JSA 年次報告書	\$24,000	JSA 年次報告書の英語版・日本語版出版の準備、及び IMF の公式ウェブサイトへの掲載に関わる費用に対して出資。

中東			
受益国	分野	コミット額	内容
アフガニスタン	歳出管理	\$249,000	財務担当の常駐アドバイザーの任期を延長し、財務省の業務の重要分野における改善を支援。特に会計局との合併などによる財務部門 (treasury) の組織構造の強化、資金管理のさらなる簡素化、財政報告書の改善、地方レベルにおける改革の着手に取り組む。
アフガニスタン	通貨・金融統計	\$81,300	短期専門家を派遣し、ダ・アフガニスタン銀行における通貨・金融統計の収集・集計の強化を支援。特に IMF の通貨・金融統計マニュアルに示された方法に従った、通貨データの収集及び通貨統計の集計のための枠組み整備に取り組む。
アフガニスタン	ファイナンシャル・プログラミング政策	\$93,750	ダ・アフガニスタン銀行、財務省及びその他の関係機関からの 25 名の参加者に対し、ファイナンシャル・プログラミング政策に関するセミナーを開催。マクロ経済及び金融政策の立案・実現、特に安定化政策と構造改革の相補性、持続可能な成長のための政策調整の重要性に関する理解の向上を図る。

中東			
受益国	分野	コミット額	内容
アフガニスタン	複数部門統計	\$216,800	巡回アドバイザーに対する出資を継続。中央統計局、ダ・アフガニスタン銀行、財務省における制度構造、及び国際的な基準を満たす基本的なマクロ経済統計を集計・公表するための業務機能の強化・改善を支援。特にこれらの統計を作成する上で重要なデータソースの整備、及び職場内研修を重視。
アルジェリア	銀行監督	\$216,800	短期専門家を派遣し、アルジェリア中央銀行におけるオフサイト・オンサイト銀行監督のための機能強化を支援。統制ツール(control instrument)の増強、手続の整備及び関連マニュアルの作成、情報システムの改善、早期警戒システムの計画に重点を置く。
エジプト	金融政策及びオペレーション	\$249,000	長期専門家を派遣。金融政策における最新の柔軟な業務枠組みの運用を目指し、スタッフの能力開発・育成に取り組むエジプト中央銀行を支援。金融市場の監視の強化、金融市場の参加者との定期的な情報交換、短期金融市場メカニズムの強化に取り組む。

中東			
受益国	分野	コミット額	内容
モーリタニア	中央銀行監査	\$108,400	巡回専門家を派遣。モーリタニア中央銀行が実施する会計・財政報告の作成方法(財務諸表の範囲、会計システム、財務行政サービスマニュアル)に関する予備評価を支援し、IFRS を遵守するために必要な改善点の把握に努める。
中東－複数国	税務・関税行政	\$275,000	キルギスを拠点とする歳入管理担当の地域長期アドバイザーを派遣し、中央アジア各国の当局を支援。第一に、キルギスとタジキスタンの財政・税務省に対し、歳入管理システム及び実務の近代化に向けた改革戦略の実現を支援。
中東－複数国	金融政策及びオペレーション	\$101,300	短期専門家を派遣し、スーダン及びイエメン中央銀行が取り組む流動性管理・予測における機能の向上、市場ベースのシステムなどと言った金融政策手段の活用及び効率性の強化を支援。
シリア・アラブ共和国	中央銀行業務	\$249,000	長期アドバイザーを派遣。シリア中央銀行が、さらに効果的な金融政策を実施し、より市場ベースの金融システムを支えていくための、近代化及び改革に向けた戦略計画の策定を支援。

中東			
受益国	分野	コミット額	内容
シリア・アラブ共和国	中央銀行業務	\$124,500	短期専門家を派遣し、シリア中央銀行の会計システムをIFRS に沿うものとするための改善を支援。新たな共通の勘定科目一覧表の作成、会計局の再編、IT システムの総点検及び最新化を実施。

西半球			
受益国	分野	コミット額	内容
アルゼンチン	マネーロンダリング及びテロ資金対策	\$50,000	連邦司法長官事務所及び裁判所刑事部の職員に対し、AML/CFT の法的枠組みの施行及び効果的实施、特に金融情報の分析、AML/CFT 事案の捜査・起訴、その犯罪収益の追跡・没収に関するワークショップを開催。
コロンビア	資本市場リスクマネージメント	\$27,100	短期専門家を派遣し、財務省による効果的なヘッジ手法の開発を支援。特に外国為替市場及び債券デリバティブ市場の今後の発展における主要な障害の特定に重点を置く。
ペルー	資本市場	\$27,100	短期専門家を派遣し、当局による以下の取り組みを支援： (1)民間の年金基金管理における資産の成長・累積から生じる国内資本市場の不均衡の是正 (2)非流動的な証券のプライシング手法の改善。
ペルー	資本市場	\$54,200	短期専門家を派遣。当局による国内資本市場の整備をさらに支援し、発行及び投資の観点から、様々な資本市場手段の適用可能性について分析。
トリニダード・トバゴ	金融監督	\$249,000	長期アドバイザーを派遣し、トリニダード・トバゴ中央銀行における金融監督の機能強化を支援。そのために監督手順及びマニュアルの新規導入・改訂、報告制度の改善に取り組む。

西半球			
受益国	分野	コミット額	内容
ウルグアイ	債務管理	\$27,100	短期専門家を派遣。財務省が取り組む市場の資金調達問題、具体的には、検討中の債務管理業務、公的債務の資金プロファイル、代替的な資金調達戦略に基づく、債務の種類に応じた市場アクセスについて、助言を提供。
西半球－複数国	マネーロンダリング及びテロ資金対策	\$50,000	中南米及びカリブ海諸国の金融情報部門職員及び刑事司法担当者に対し、AML/CFTの法的枠組みの効果的実施に関するワークショップを開催。ワークショップの目的は、これらの担当者の金融情報分析、AML/CFT事案の捜査・起訴、その犯罪収益の追跡・没収に関する能力の強化。
西半球－複数国	マネーロンダリング及びテロ資金対策	\$269,000	アルゼンチンを拠点とする長期地域アドバイザーを派遣。カリブ金融活動作業部会及び南米金融活動作業部会の加盟国に対し、(1)各国のAML/CFTを国際的な基準を遵守したものとするための見直し及び改訂 (2)AML/CFT犯罪を捜査・起訴するための能力育成を支援。

西半球			
受益国	分野	コミット額	内容
西半球－複数国	通貨・金融統計	\$30,000	FSI のデータ集計に関して、IMF の共通集計システム（CCE）に参加している西半球の国を対象とするセミナーを開催。セミナーの重点は、(1)FSI の集計に関する共通の課題及びCCEのメタデータの準備 (2)各国が FSI メタデータを最初に作成した際に生じた、各国固有の問題。
西半球－複数国	通貨・金融統計	\$271,000	メキシコを拠点とする地域アドバイザーを派遣。通貨・金融統計の範囲及び集計方法を統一し、各国の金融データの比較、及び地域全体の金融セクター統計の集計を可能にするための、中米各国の中央銀行の取り組みを支援。